

GENERAL PRACTITIONER CERTIFICATE IN Endoscopy & Endosurgery

小動物の内視鏡検査と内視鏡手術コース



モジュール
12



実習
12回



期間
1年



場所
大阪府内



定員
24人

1 - 内視鏡検査と内視鏡外科のイントロダクション: 器具

ヒトの外科における内視鏡検査の歴史の変遷&現在の応用を理解し、これを現在の獣医療現場と関連づける
硬性&軟性内視鏡を含む、内視鏡の器具
硬性&軟性内視鏡検査の付随的器具と電気外科手術の使用について検討する
獣医臨床現場への内視鏡検査の取込みについて検討する 器具の洗浄と手入れの仕方を理解する
低侵襲外科手技への電気外科手術の使用と応用を理解する



2 - 軟性内視鏡検査: 基本テクニックと下部消化器

下部消化器への内視鏡検査の適応を検討する 下部消化器内視鏡検査で起こりうる合併症を理解する
患者の術前準備と内視鏡の一般的手技 内視鏡での正常な回腸、結腸、盲腸、直腸の見た目を理解する
解剖模型を使用して、手技を訓練する



3 - 軟性内視鏡検査: 上部消化器

上部消化器への内視鏡検査の適応を検討する 上部消化器内視鏡検査で起こりうる合併症を理解する
患者の術前準備と内視鏡の一般的手技を理解する 内視鏡での正常な食道、胃、十二指腸の見た目を理解する
生検(バイオプシー)の手技を理解する 解剖模型を使用して、手技を訓練する



4 - 軟性内視鏡検査: 気道と治療テクニック

気道への内視鏡検査の適応を検討する 気道の内視鏡検査で起こりうる合併症を理解する
患者の準備と、上部&下部気道の検査のための内視鏡の一般的手技を理解する
内視鏡での正常な鼻腔、喉頭、気管支の見た目を理解する
検体(サンプル)採取の手技を理解する 異物回収と栄養チューブ設置の手技を理解する
解剖模型を使用して、手技を訓練する



5 - 硬性内視鏡検査: 鼻鏡検査やその他の〇〇鏡検査の基本原則

上部気道の検査に利用可能な硬性内視鏡設備の範囲を理解する
硬性内視鏡を使用した上部気道の内視鏡による精密検査を実施する
前頭洞を検査する よくある鼻疾患を認識し、鼻腔アスペルギルス症を治療する
棒の貫通性外傷と瘻管形成の探査を含めた、他の“〇〇鏡検査”を検討する
上記の手技をウェットラボで訓練する



6 - 硬性内視鏡検査: 耳内視鏡検査、尿道膀胱内視鏡検査、膣内視鏡検査

硬性内視鏡検査: 耳内視鏡検査、尿道膀胱内視鏡検査、膣内視鏡検査
耳内視鏡検査、尿道膀胱内視鏡検査、膣内視鏡検査の適応を検討する
上記の検査で起こりうる合併症を理解する
患者の術前準備と、雄&雌の犬&猫における上記の検査の一般的手技を理解する
内視鏡での正常な耳、膣、尿道、膀胱の見た目を理解する
一部によくある病態の、生検(バイオプシー)の採取手技と治療法を理解する ウェットラボで、手技を訓練する



※授業内容等のすべての掲載内容は、変更になる場合がございます。コースの最新情報につきましては Improve International の WEB サイトをご覧ください。



7 - 硬性内視鏡検査: 腹腔鏡



腹腔鏡検査の適応を検討する
腹腔鏡検査で起こりうる合併症を理解する
患者の術前準備と、腹腔鏡検査における一般的内視鏡手技 腹腔鏡での正常な腹腔内部と腹腔内臓器の見た目を理解する
組織の生検(バイオプシー)の採取手技と治療法を理解する
ウェットラボで、手技を訓練する

8 - 硬性内視鏡検査: 卵巣摘出術と卵巣子宮摘出術



不妊手術に必要な器具をレビューする 腹腔鏡下不妊手術の手技と起こりうる合併症を理解する
卵巣子宮摘出術と卵巣摘出術の比較と、低侵襲アプローチの利点を検討する
電気外科手術機器を使用した焼灼止血や切開を理解する
開業医への腹腔鏡下不妊手術導入の経済的意味を検討する
ウェットラボで、上記の手技を訓練する

9 - 関節鏡 I



関節鏡検査の手技に必要な器具をレビューする よくある関節疾患について検討する
関節鏡の適応について理解する 患者の術前準備と、肘、肩、膝の関節鏡検査のためのポート作成を理解する
ウェットラボで、上記の手技を訓練する

10 - 関節鏡 II



肘、肩、膝の関節鏡検査を実施する。肘、肩の簡単な関節鏡手術を実施する
上記の手技によって起こりうる合併症を理解する。ウェットラボで、上記の手技を訓練する

11 - 硬性内視鏡検査: 胸腔鏡検査



胸腔鏡検査の手技に必要な器具をレビューする 診断的胸腔鏡検査の適応について理解する
胸腔へのアプローチ - telescope portals
胸腔鏡探査、肺&リンパ節の生検、そして心膜切除術の手技を理解する
胸腔鏡検査によって起こりうる合併症を理解する
ウェットラボで、上記の手技の一部を訓練する

12 - レーザー内視鏡外科のイントロダクション



動物のレーザー手術に利用可能な器具をレビューする。レーザーの内視鏡との併用を検討する
消化管、鼻、膀胱の腫瘍のレーザー減容積手術と異所性尿管の切除をどの様に実施するか理解する
レーザー手術によって起こりうる合併症を理解する
ウェットラボで、上記の手技の一部を訓練する

GPCert プログラムとは ISVPS (International School of Veterinary Postgraduate Studies) が認定している大学院過程修了のレベルを満たしていることを証明する認定証です。コースを修了した者には ISVPS の受験資格が得られます。GPCert は世界で唯一の標準化された認定証であり、イギリスが起源で今日では 19 カ国で提供され、大学院過程を修了した一定の基準として広く認定されています。※ ESVPS は ISVPS に名称が変更されました。



0120-961-101

FAX.072-464-8953

平日 9:30 ~ 17:00 / 土日祝日休業

株式会社ワハ 〒598-0015 大阪府泉佐野市高松南 1-2-43

HP : www.improveinternational.jp

E-mail : info.jp@improveinternational.com

